



○矢崎仁司<プロフィール>
富士川町糠沢出身・在住。日本大学芸術学部映画学科在学中の1980年、「風たちの午後」で監督デビュー。1992年、「三月のライオン」でベルギー王室主催ルイス・ブニエル「黄金時代」賞を受けるなど、国際的に高い評価を得る。1995年、文化庁芸術家海外研修員として渡英し、ロンドンを舞台にした『花を摘む少女 虫を殺す少女』を監督。主な作品に、『ストロベリーショートケイクス』(2006年)『スイートリトルライズ』(2010年)『不倫純愛』(2011年)『1+1=1』(2012年)などがある。

矢崎仁司 × 辻村深月

9月27日に山梨先行公開となる映画「太陽の坐る場所」の矢崎監督と原作者・辻村深月さんを講師に迎えシネマミーティングを開催します。矢崎監督は富士川町出身で「シネマミーティングKOFU」初回の講師であり、「三月のライオン」がヨーロッパの映画祭で高い評価を得て、その後「ストロベリーショートケイクス」「スイートリトルライズ」などの作品を手掛けていらっしゃいます。

原作となった小説「太陽の坐る場所」は笛吹市出身の直木賞作家・辻村深月さんの傑作ミステリーで、辻村さんが得意とする地方都市を舞台に、かつての同級生たちの交錯する想いが描かれているこの小説に惚れ込んだ矢崎監督が映画化を熱望されたとのこと。

今回は「シネマと文学」をテーマに、人間の心の底を抉(えぐ)る辻村文学について、矢崎監督が原作の空気感をどのように切り取ったのか、原作と映画に通じるテーマなど、スペシャルトークをお贈りします。



○辻村深月<プロフィール>
1980年、笛吹市出身。「鍵のない夢を見る」で第147回直木賞を受賞。2012年に公開された映画「ツナグ」に次いで2作目の映画化となる。女性特有の繊細な感情やリアルに溢れる人物描写には定評があり、読者からの支持を集める。その他、「ぼくのメジャースプーン」「ゼロ、ハチ、ゼロ、ナナ。」「オーダーメイド殺人クラブ」「水底フェスタ」「盲目的な恋と友情」など著書多数。

シネマミーティング内では、県立図書館・齊藤秀副館長による、やまなし読書活動促進事業「贈りたい本大賞～大切な人に贈りたい1冊」の紹介も行います。<参加者に抽選でプレゼント> ★「太陽の坐る場所」辻村深月さんサイン本(5冊)★映画「太陽の坐る場所」ペアチケット(5組)

開催日時:2014年9月7日(日) 14:30～16:00

会場:山梨県立図書館 多目的ホール(2F)

講師:映画監督 矢崎仁司

作家 辻村深月

コーディネーター:浅川初美

テーマ:「シネマと文学」

参加料:500円(定員150人)(チケット販売)



映画「太陽の坐る場所」9月27日(土)山梨先行公開

「辻村深月展 ～私の読書歴と『太陽の坐る場所』～」

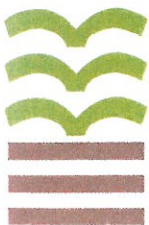
シネマミーティングKOFU開催に合わせ直木賞作家・辻村深月さんの作品フェアを開催します



辻村深月
作品・読書歴展示

映画「太陽の坐る場所」
ロケ地MAP

会場:山梨県立図書館 サテライト(2階)



山梨県立
図書館 YAMANASHI
PREFECTURAL
LIBRARY

*主催:山梨県立図書館指定管理者

(山梨文化会館・甲府ビルサービス・NTTファシリティーズ共同事業体)

*お問い合わせ先:山梨県立図書館指定管理者 TEL055-255-1041

※内容は変更になる場合があります ※チケット販売は山梨県立図書館総合案内、山日YBSグループ受付で行っています